

# スペクトルサーベイメータ TS215

ガンマ線用エネルギー補償型1.5インチLaBr<sub>3</sub>(Ce)シンチレータ搭載

日本製

μSv/h

20190509

放射線検出器に大口径1.5インチのLaBr<sub>3</sub>(Ce)シンチレータを搭載したエネルギー補償型ガンマ線スペクトルサーベイメータです。広い範囲での線量率の計測が求められる環境でご使用可能です。LCDカラーディスプレイに時定数の異なるチャートを表示するので、線量率の時間変化及びエネルギースペクトルがリアルタイムでご確認頂けます。付属のRS232Cアドオンによりパソコンでのデータ取得が可能です。

● 線量率範囲	0.001μSv/h~600μSv/h
● 検出器	LaBr <sub>3</sub> (Ce)シンチレータ φ1.5"×1.5"
● エネルギレスポンス	±10%(エネルギー補償)以内
● エネルギレンジ	30keV~3MeV
● エネルギ分解能	2.8~3.7% ( <sup>137</sup> Cs, 662keV)
● スループット	100kcps
● 感度	60000cpm (μSv/h) <sup>137</sup> Cs
● 機能	線量率計測、スペクトル計測 核種同定(全20核種)

## 概要

TS215は大口径1.5インチのLaBr<sub>3</sub>(Ce)シンチレータを搭載した高機能なスペクトルサーベイメータです。一般的なNaI(Tl)シンチレータに比べてエネルギー分解能は約3% (<sup>137</sup>Cs 662keV ガンマ線)と非常に優れており、減衰時定数も16nsと非常に高速であるため、0.001μSv/h~600μSv/hの広い範囲を高感度で計測することが可能です。

最新のデジタル信号処理回路(DSP: Digital Signal Processing)を採用して、高速のデジタルフィルタ、高精度なエネルギー補正を実現しました。スペクトル計測機能により、核種同定や定量計測が可能です。リチウムイオンバッテリー内蔵で充電式です。

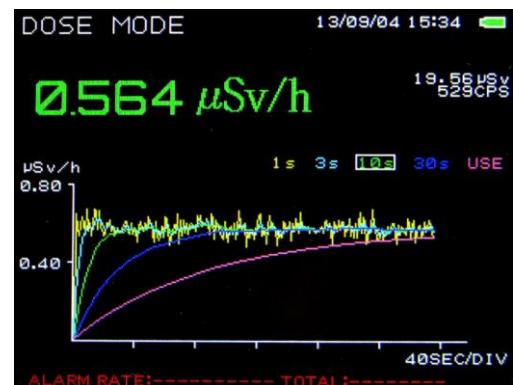
## 仕様

線量率時定数	1秒、3秒、10秒、30秒、任意
アラーム機能	線量率、積算線量
エネルギースペクトル	2048チャネル
核種同定機能	<sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs, <sup>131</sup> I, <sup>60</sup> Co, <sup>40</sup> K 等 (全20核種)
表示	LCDカラーディスプレイ 320×240ドット
電源 (Li-ionバッテリー)	3000mAh ACアダプタ充電
操作時間	約7時間
外形寸法	本体: 101mm(W) × 195mm(H) × 44mm(D) 検出器部: φ48.5mm × 188.5mm(H) ※ケーブルコネクタ部は除きます。
重量	約1.2kg
環境条件	使用温度0~40°C, 結露なきこと

放射線・放射能測定装置 ◆設計・開発・販売◆  
**株式会社 テクノエー**  
〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

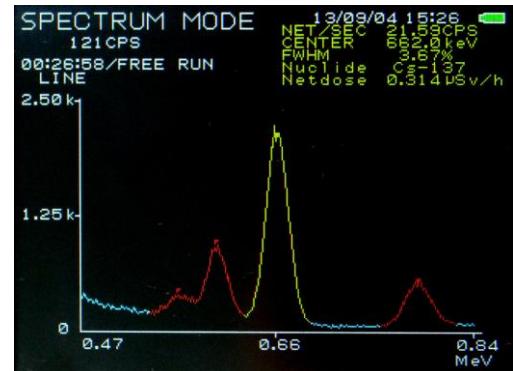


TS215 (左: 本体、右: 検出器)



線量率計測画面

※時定数表示  
1秒(黄色), 3秒(水色), 10秒(緑色), 30秒(青色), 任意(桃色)



スペクトル計測画面

※写真はイメージです。  
※記載内容は予告なく変更することがあります。

029-350-8011

029-352-9013

order@techno-ap.com

弊社ホームページ

